

「浦安ボランティア活動拠点」

明治大学では、今般の震災を受けて、震災復興支援センター（センター長：針谷敏夫総合政策担当副学長、農学部教授）を核として、さまざまな東日本大震災で被災を受けた地域の復興支援を実施しています。

都心から最も近い被災地浦安市の復興をお手伝いしていくことはもちろんのこと、岩手県大船渡市、宮城県気仙沼市、福島県白河市、郡山市等の東北各被災地の産品販売をこの拠点で行い、被災地間をつなぐ経済活動の活性化に焦点をあて、長期的な視野に立った復興支援を行います。この拠点でのボランティア活動は本学の大学生によって実践されます。

★概要★

- | | |
|---|--|
| ○場 所：千葉県浦安市今川1-13-15 パームテラス 101 | ○活動時間：毎週月・木・金・土・日 10:00～17:00 |
| ○閉館日：毎週火・水曜日
大学休業期間（8/10～8/17、12/26～1/7） | ○連絡先：Tel 047-321-6652 Fax 047-321-6685 |
| ○オープン：2011年6月5日（日） | ○備 考：常駐スタッフ1名 |

大学お問い合わせ先：明治大学教学企画事務局 Tel03-3296-4272 担当：福田・山本

★活動内容★

- 1) 学生による浦安でのボランティア活動
- 2) 被災地（浦安市、東北各地域）との連携
 - 東北被災地サポートマルシェ（基本的に毎週土日・各 10:00～18:00）
東北の経済・雇用促進のため、商品・産物を大学生が毎週販売。土日は拠点および隣接商店でのテント販売（雨天の場合は室内）。平日は拠点内で販売
 - 浦安商品販売
浦安の商品を販売するとともに、学生が企業と協力して新商品を開発・販売
 - 被災地写真展示
浦安および東北被災地の写真を展示し、復興の状況をレポート
 - 講演会・発表会
本学教員による講演や学生の活動発表
- 3) 被災地とのテレビ電話回線の設定とテレビ会議の実行
テレビ電話回線を設置し、東北被災地とテレビ会議
被災地市民と直接の情報交換。サポートの依頼を受け、ボランティア支援
(例)・テレビ会議を通じた子ども学習指導
 - ・被災地から販売して欲しいものを送ってもらい販売
 - ・必要なものがあればただちに送る
- 4) 子ども教育支援
浦安小中学生の教育支援。やってくる子どもたちに大学生が指導
- 5) 高齢者支援
買い物支援や心の癒し活動の実践

